

JA豊橋の桃出荷スタート！ 小玉でも最高の仕上がり！

JA豊橋桃部会では、6月16日から桃の早生品種「日川白鳳」の収穫がスタートします。今年度は雨が多く、生育不順が心配されましたが、徐々に解消され、出始めの品種は小玉傾向ではあるものの、生産者の努力により糖度は高く最高の仕上がりです。

同部会では「おいしい桃づくり」を合言葉に栽培講習会等で部会員同士が情報交換を活発に行い、栽培技術の向上に努めています。今年度は約4,230ケース（1ケース5kg）の出荷を見込んでおり、名古屋を中心に主に愛知県内に出荷されます。また、石巻本町にあるJA豊橋総合集出荷場に併設されたJA豊橋直売所「フルーツショップゆめ彩館」でも販売しています。新鮮な地元の桃を購入できるとあって、お中元や、お盆の手土産として人気を誇っています。JA豊橋の桃は早生種の「日川白鳳」から始まり、「みさか白鳳」「暁星」「勘助桃」「なつおとめ」「川中島白桃」と8月中旬まで出荷が続きます。

【JA豊橋桃部会 概要】

会員数：22人

栽培面積：583a

出荷時期：6月中旬～8月中旬

栽培地域：豊橋北部地域（豊橋市石巻町他）

主な出荷先：名古屋、豊橋



【メディア対応】

日時：令和6年6月18日（火）午前7時30分～

集合場所：賀茂校区市民館 駐車場

（豊橋市賀茂町字宗末41-1）

※集合場所より園地までご案内します。



▲日川白鳳の収穫風景を取材いただけます

【お問い合わせ先】※取材にお越しいただける場合は、事前にご一報ください。

JA豊橋 総務部組合員課（担当：加藤・鈴木） Tel (0532)-25-4105

携帯 090-3830-9165 E-mail: kouhou@toyohashi.aichi-ja.or.jp

※JAグループ愛知の記者会にもリリースを行っています。